

2022 年度 第 1・2 ターム「経済情報リテラシー」

(担当教員：渡辺 志津子・劉 博)

# 『アカデミック・スキルズ 実践テキスト』補助教材

- \* この補助教材では、講義準拠テキストに掲載しきれなかった内容を収録しています。
- \* 都度の講義において参照しますので、印刷のうえ、毎回の講義に持参してください。

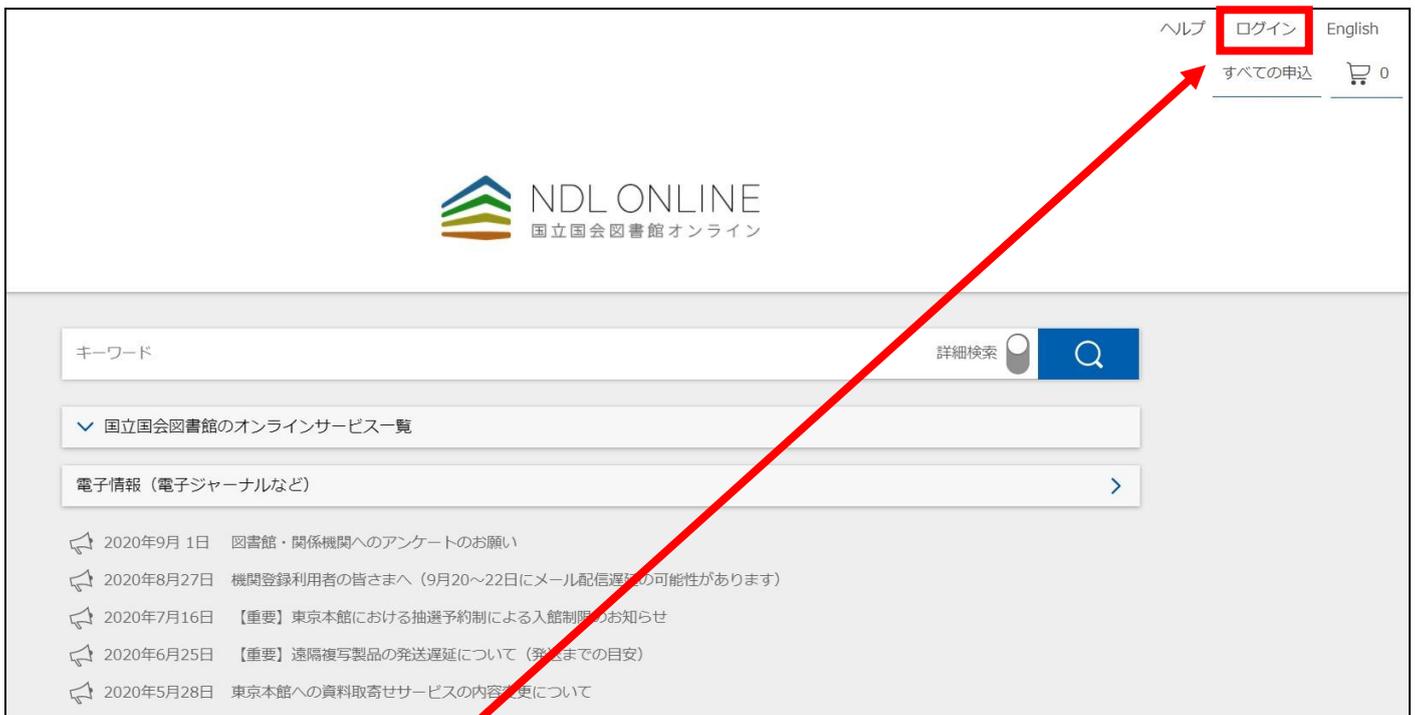
## コンテンツ

NDL（国立国会図書館）「インターネット限定利用者」登録マニュアル.....	1
NDL（国立国会図書館）遠隔複写サービスの利用マニュアル.....	4
用途にあわせて使いこなそう！経済系のための JapanKnowledge Lib コンテンツ活用ガイド.....	8
「Microsoft Edge」を利用した「日経 NEEDS FinancialQUEST2.0」のアクセス方法.....	9
Word において「両端揃え」を用いて体裁を整える方法.....	12
Word において「レイアウト」「段落」の設定で体裁を整える方法.....	14

# NDL（国立国会図書館）「インターネット限定利用者」登録マニュアル

NDLでは、インターネットを利用して遠隔複写サービスを受けられる「限定利用者」制度があります。このマニュアルでは、インターネット限定利用者の登録方法を説明します。

- (1) 「NDL ONLINE」のページを開きます。インターネットの検索バーに、「NDL ONLINE」と入力して検索すると、「国立国会図書館オンライン」のページがヒットします。



- (2) トップページ右上の「ログイン」をクリックし、左下の「新規利用者登録」をクリックします。



- (3) メールアドレスを入力し、注意事項に同意のうえ、送信をクリックします。

なお、大学卒業後もNDL ONLINE を利用する可能性がある場合には、個人のメールアドレスで登録してください。  
大学から付与されたメールアドレスは、卒業後に利用できなくなりますので注意してください。

The screenshot shows the 'インターネット限定利用者登録' (Internet Limited User Registration) page. The progress bar indicates step 1: 'メールアドレスの入力' (Input of email address). A text input field for '(必須) メールアドレス' (Required: Email address) is present. Below it, there is a section titled 'インターネット限定利用者登録の注意事項' (Notes on Internet Limited User Registration) with several bullet points. At the bottom, there is a checkbox for '注意事項に同意する。' (I agree to the terms and conditions.) and a button labeled '注意事項に同意して送信' (Send with agreement to terms and conditions.), which is highlighted with a red box. A 'キャンセル' (Cancel) button is also visible.

□(4) (3)で入力したメールアドレス宛に、登録用の URL が届きますので、そのURL をクリックします。

□(5) 必要情報を入力し、「申請内容の確認へ」をクリックします。

The screenshot shows the 'インターネット限定利用者登録' (Internet Limited User Registration) page, step 3: '利用者情報の入力' (Input of user information). The progress bar shows steps 1, 2, and 3. The form contains several input fields: '(必須) 氏名' (Required: Name) with a warning icon and the text '氏名を入力してください。' (Please enter your name.), '(必須) 氏名 (カナ)' (Required: Name (Kana)), '(必須) 生年月日' (Required: Date of birth) with year, month, and day dropdowns, '郵便番号' (Postal code) with '住所自動入力' (Automatic address input) button, '(必須) 住所' (Required: Address), '(必須) 電話番号' (Required: Phone number), 'FAX番号' (FAX number), '(必須) パスワード' (Required: Password) with a note: '8~20文字で指定してください。半角の英数字、記号のみ使えます。使用できる記号 !#&@?=-\*+ 半角英字と半角数字を混在させてください。大文字と小文字は区別されます。' (Please specify 8-20 characters. Only half-width alphanumeric characters and symbols are allowed. Allowed symbols: !#&@?=-\*+. Please mix half-width alphanumeric characters. Uppercase and lowercase letters are distinguished.), and '(必須) パスワード (確認入力)' (Required: Password (confirmation input)). Below the form, there is a section titled 'インターネット限定利用者登録の注意事項' (Notes on Internet Limited User Registration) with two bullet points. At the bottom, there is a button labeled '申請内容の確認へ' (Check application content), which is highlighted with a red box. A 'キャンセル' (Cancel) button is also visible.

□(6) 入力した内容に誤りがなければ、「この内容で申請する」とクリックします。

NDL ONLINE ヘルプ ログイン English

すべての申込 0

インターネット限定利用者登録

1. メールアドレスの入力 2. 3. 利用者情報の入力 4. 申請内容の確認 5. 申請完了

氏名	
氏名 (カナ)	
生年月日	
郵便番号	
住所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
パスワード	

インターネット限定利用者登録の注意事項

- ご登録のメールアドレスに確認メールを送信します。

戻る **この内容で申請する >**

ページトップへ ↑

□(7) 登録完了の画面が表示され、登録されたメールアドレス宛に「利用者登録 ID」が通知されます。

NDL ONLINE ヘルプ ログイン English

すべての申込 0

インターネット限定利用者登録

1. メールアドレスの入力 2. 3. 利用者情報の入力 4. 申請内容の確認 5. 申請完了

- インターネット限定利用者登録が完了しました。
- ご登録のメールアドレスに利用者IDを送付しました。  
利用者IDは国立国会図書館のサービスを利用する際に必要です。忘れずに保管してください。
- 国立国会図書館への入館や館内での各種サービスの利用には、別途カード発行などの手続きが必要です。本人確認書類と利用者IDをお持ちください。
- 登録情報の確認・変更は、ログイン後、利用者情報のページから行うことができます。

ページトップへ ↑

□(8) 「利用者登録ID」と「パスワード」を入力しログインすると、遠隔複写サービスが利用できます。

ヘルプ マイリスト 利用者情報 ログアウト English 館外利用

速隔複写 0 0 0 0 すべての申込 0

NDL ONLINE  
国立国会図書館オンライン

キーワード 詳細検索

▼ 国立国会図書館のオンラインサービス一覧

電子情報（電子ジャーナルなど） >

- 2020年9月1日 図書館・関係機関へのアンケートのお願い
- 2020年8月27日 機関登録利用者の皆さまへ（9月20～22日にメール配信遅延の可能性がございます）
- 2020年7月16日 【重要】東京本館における抽選予約制による入館制限のお知らせ
- 2020年6月25日 【重要】遠隔複写製品の発送遅延について（発送までの目安）
- 2020年5月28日 東京本館への資料取寄せサービスの内容変更について

# NDL（国立国会図書館）遠隔複写サービスの利用マニュアル

NDLでは、インターネットを利用して遠隔複写サービス（有料）を受けることができます。  
このマニュアルでは、NDLが提供する遠隔複写サービスの利用方法を説明します。

## 遠隔複写サービスを利用する前に

- ① 利用したい資料が、「埼玉大学図書館」や「経済学部研究資料室」などに所蔵されていないことを確認する
  - ② 利用したい資料が、CiNiiやJ-STAGE、各機関のリポジトリに公開されていないことを確認する
- ※ ①・②で利用できる資料は、NDLに請求する必要はありません。

## 1. CiNii Articles で記事・論文を検索し、NDL ONLINE にアクセスする場合

検索した論文・記事の詳細画面内、「この論文をさがす」の「NDL ONLINE」をクリックします。

戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して (2013年度年次大会 共通論題報告 大都市型産業集積の可能性：過去と現在)  
Industrial Districts in a Historical Perspective : Active Start-ups in Machinery Industry, Pre-war Tokyo

今泉 飛鳥

この論文をさがす

NDL ONLINE

CiNii Books

収録刊行物

企業家研究  
企業家研究 (11), 26-46, 2014-07  
企業家研究フォーラム ; 2004-

各種コード

NII論文ID(NAID) : 40020202143  
NII書誌ID(NCID) : AA1194686X  
本文言語コード : JPN  
NDL 記事登録ID : 025793817  
NDL 請求記号 : Z71-L790  
データ提供元 : NDL



NDL ONLINE

ヘルプ ログイン English

すべての申込 0

戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して (2013年度年次大会 共通論題報告 大都市型産業集積の可能性：過去と現在)  
掲載誌 企業家研究 = Entrepreneurial studies (11):2014.7 p.26-46

URL

雑誌記事  
今泉 飛鳥  
大阪：企業家研究フォーラム；2004-  
冊子体；

掲載巻号の書誌へ

請求記号  
Z71-L790  
国立国会図書館書誌ID  
025793817

詳細な書誌情報を表示

所蔵一覧

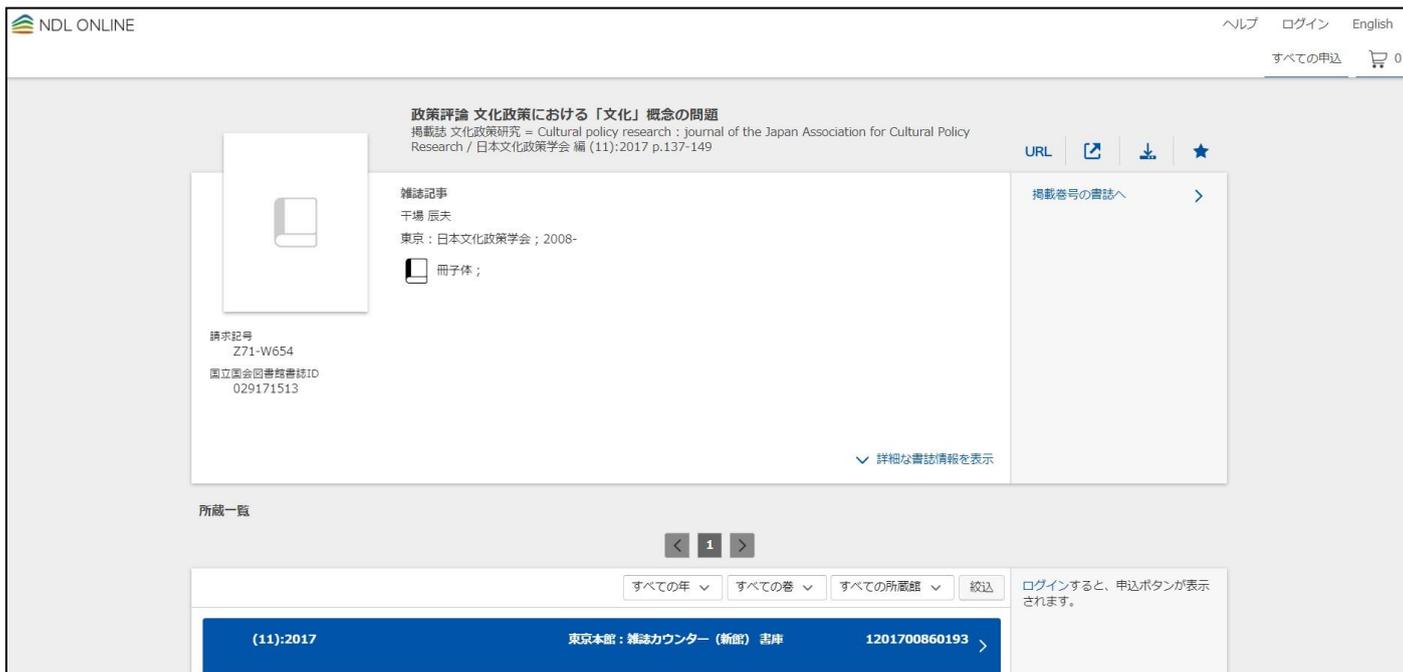
すべての年 すべての巻 すべての所蔵館 絞り込み

ログインすると、申込ボタンが表示されます。

(11):2014.7 東京本館：雑誌カウンター（新館） 書庫 1201301292927

## 2. NDL ONLINE で記事・論文を検索する場合

NDL ONLINE で論文・記事を検索します。



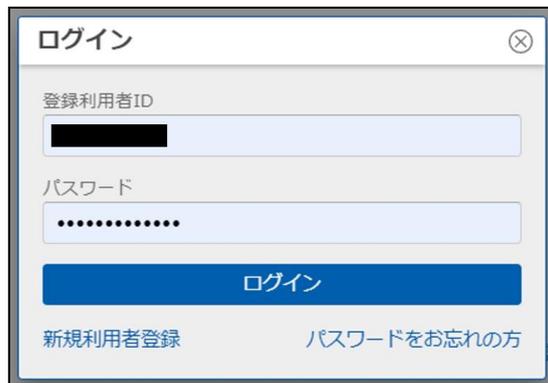
The screenshot shows the NDL ONLINE interface for an article. At the top right, there are links for 'ヘルプ' (Help), 'ログイン' (Login), and 'English'. Below these is a shopping cart icon with '0' items. The main content area displays the article title '政策評論 文化政策における「文化」概念の問題' and its source '掲載誌 文化政策研究 = Cultural policy research : journal of the Japan Association for Cultural Policy Research / 日本文化政策学会 編 (11):2017 p.137-149'. There are icons for URL, share, download, and star. A sidebar on the left shows the article's cover image, author '干場 辰夫', and publication details '東京 : 日本文化政策学会 ; 2008-'. Below this is the '請求記号' (Z71-W654) and '国立国会図書館書誌ID' (029171513). A '詳細な書誌情報を表示' (Show detailed bibliographic information) link is at the bottom right. At the bottom, there is a '所蔵一覧' (Collection list) section with a pagination control showing '1' of 1 page. Below the pagination are filters for 'すべての年' (All years), 'すべての巻' (All volumes), and 'すべての所蔵館' (All libraries), along with a '絞込' (Filter) button. A blue bar at the bottom shows the collection '(11):2017' from '東京本館 : 雑誌カウンター (新館) 書庫' with ID '1201700860193'.

## 3. NDL ONLINE で遠隔複写サービスを申し込む

□(1) 画面右上の「ログイン」をクリックし、登録した「利用者 ID」と「パスワード」を入力して、NDL ONLINE にログインします。



The screenshot shows the NDL ONLINE interface for an article. At the top right, there are links for 'ヘルプ' (Help), 'ログイン' (Login), and 'English'. Below these is a shopping cart icon with '0' items. The main content area displays the article title '戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して (2013年度年次大会 共通論題報告 大都市型産業集積の可能性：過去と現在)' and its source '掲載誌 企業家研究 = Entrepreneurial studies (11):2014.7 p.26-46'. There are icons for URL, share, download, and star. A red box highlights the 'ログイン' (Login) button in the top right corner. A red arrow points from this button to the login dialog box shown in the next block.



The login dialog box is titled 'ログイン' (Login) and has a close button (X) in the top right corner. It contains two input fields: '登録利用者ID' (Registered user ID) and 'パスワード' (Password). Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button. At the bottom, there are two links: '新規利用者登録' (New user registration) and 'パスワードをお忘れの方' (Forgot your password?).

□(2) 検索結果の「所蔵一覧」から、「遠隔複写」をクリックし、カートに追加します。



The screenshot shows the '所蔵一覧' (Collection list) section. At the top, there is a pagination control showing '1' of 1 page. Below this are filters for 'すべての年' (All years), 'すべての巻' (All volumes), and 'すべての所蔵館' (All libraries), along with a '絞込' (Filter) button. A blue bar at the bottom shows the collection '(11):2014.7' from '東京本館 : 雑誌カウンター (新館) 書庫' with ID '1201301292927'. Below this bar, there are two buttons: '閲覧' (View) and '遠隔複写' (Remote copy). The '遠隔複写' button is highlighted with a red box. To the right of the '遠隔複写' button is a shopping cart icon.

□(3) 「複写箇所の入力」を行います。複写箇所が正しいかどうかを確認してください。

表紙や目次，奥付は，参考引用文献リストの作成の際に有用なので，本文とあわせて複写を依頼しておきましょう。  
問題がなければ，「申込カートに追加」をクリックします。

### 複写箇所の入力 ?

タイトル 企業家研究 = Entrepreneurial studies.  
巻号年月日等 (11):2014.7

記事・論文名 戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して

著者名 今泉 飛鳥

巻号、ページ (11):2014.7 p.26-46

備考（その他の指定）

表紙  目次  奥付  
 カラーページはカラー複写  文字、写真が不鮮明になることを了承

**遠隔複写ご利用上の注意事項**  
○ 遠隔複写サービスを利用する方は、申込前に「遠隔複写サービス」のページでサービス内容をご確認ください。

**申込カートに追加**

キャンセル お申し込み時に入力・修正することもできます。

□(4) 必要な文献がカートに入ったら，「申込カート」を確認の上，「申込手続きに進む」をクリックします。

一度に請求できる文献は 30 件までです。

複数の文献を請求する場合には，すべてがカートに入ってから，申込手続きをおこなってください。

### 申込カート

閲覧申込

遠隔複写申込 あと 29 件

すべて選択

<input checked="" type="checkbox"/>  戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して (2013年度年次大会 共通論題報告 大都市型産業集積の可能性：過去と現在) 雑誌記事 今泉 飛鳥 <Z71-L790> 掲載誌 企業家研究 = Entrepreneurial studies (11):2014.7 p.26-46 備考（その他の指定）：表紙 / 目次 / 奥付	1201301292927 <a href="#">複写箇所の変更</a>	<b>申込手続きに進む</b> > 申込カートから削除 
--	--	--

□(5) 「申込内容の入力」を行います。

発送先住所，メールアドレス，電話番号等が入力されていることを確認してください。

最後に，「使用目的」を確認の上，チェックを入れてください。

遠隔複写申込手続

1. 申込内容の入力 2. 申込内容の確認 3. 申込完了

東京本館から発送予定の申込

戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して（2013年度年次大会 共通論題報告 大都市型産業集積の可能性：過去と現在）  
雑誌記事 今泉 飛鳥 <Z71-L790>  
掲載誌 企業家研究 = Entrepreneurial studies (11):2014.7 p.26-46  
備考（その他の指定）： 表紙 / 目次 / 奥付

(必須) 発送先住所  
(必須) メールアドレス  
電話番号（日中連絡先）  
FAX番号 変更  
備考（発送関連）  
 請求書以外に見積書、納品書の発行を希望する。  
(必須) 使用目的  調査研究の用に供するため

□(6) 「申込内容の確認」を行います。

内容に間違いがなければ，「この内容で申し込む」をクリックします。

遠隔複写申込手続

1. 申込内容の入力 2. 申込内容の確認 3. 申込完了

東京本館から発送予定の申込

戦前期東京の機械工業集積に見る産業集積の歴史性：活発な創業に着目して（2013年度年次大会 共通論題報告 大都市型産業集積の可能性：過去と現在）  
雑誌記事 今泉 飛鳥 <Z71-L790>  
掲載誌 企業家研究 = Entrepreneurial studies (11):2014.7 p.26-46  
備考（その他の指定）： 表紙 / 目次 / 奥付

発送先住所  
メールアドレス  
電話番号（日中連絡先）  
FAX番号  
備考（発送関連）  
 請求書以外に見積書、納品書の発行を希望する。  
使用目的  調査研究の用に供するため

遠隔複写ご利用上の注意事項

○ 申込みの受付はまだ完了していません。手続中に他の利用者の申込みが入ると、申込みの一部（または全部）を受けできない場合があります。申込みの完了画面で、申込状況を必ずご確認ください。

戻る **この内容で申し込む >**

以上で手続きが終了します。通常 7～10 日程度で郵送されます。受領後，代金（コピー代 + 発送料等）を支払います。

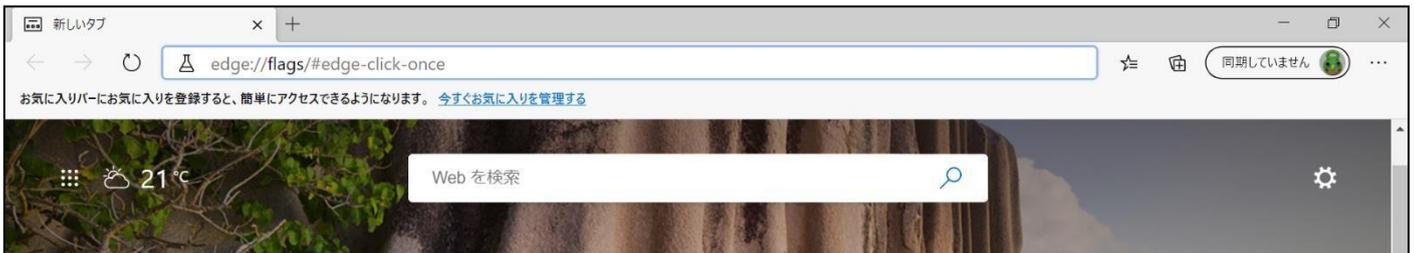
# 用途にあわせて使いこなそう！経済系のための JapanKnowledge Libコンテンツ活用ガイド

「ジャパンナレッジLib」は、辞書・事典を中心とした知識源から、「知りたいこと」にいち早く到達するためのデータベースです。このデータベースには、経済・経営系の学生にとって有用なコンテンツが多数収録されています。この活用ガイドでは、用途を「用語・知識」・「企業情報」・「統計・年鑑」・「経済誌の記事」の4つに分け、経済・経営系の学習者の利用に特化したコンテンツを紹介します。ぜひ「ジャパンナレッジ Lib」を活用してください。



# 「Microsoft Edge」を利用した「日経 NEEDS FinancialQUEST2.0」のアクセス方法

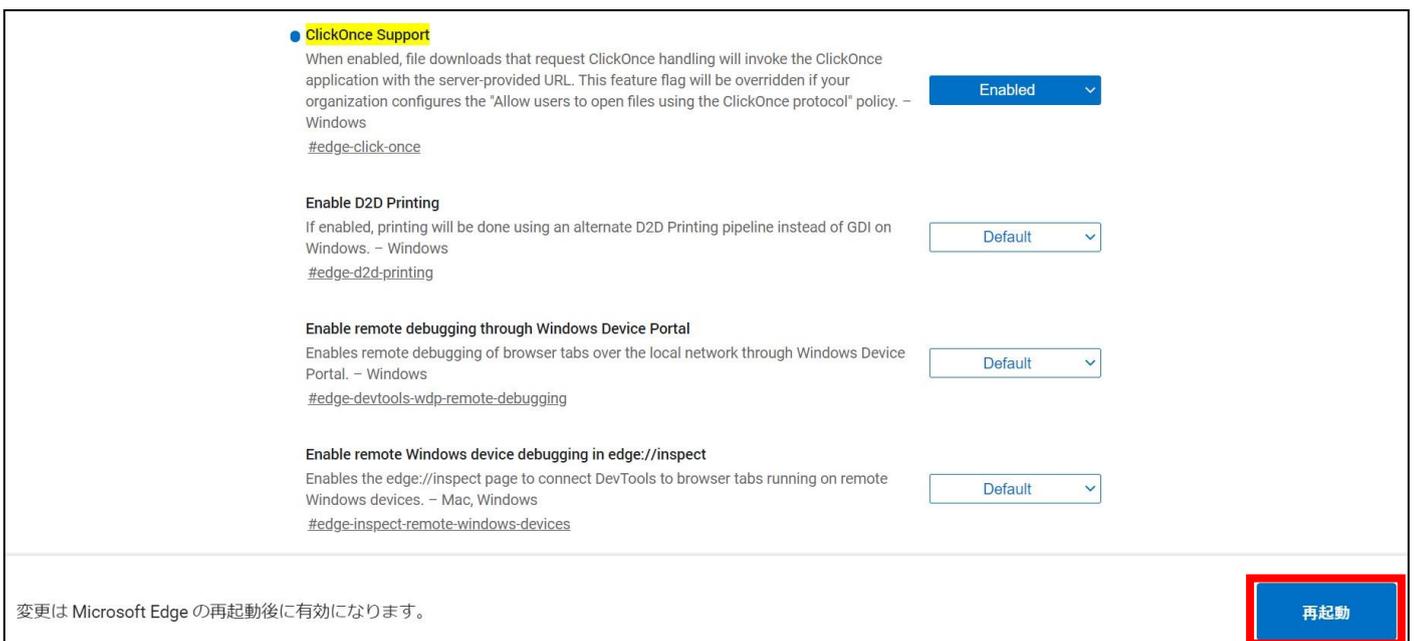
□(1) 「Microsoft Edge」を起動し、アドレスバーに `edge://flags/#edge-click-once` を入力します。



□(2) 「ClickOnce Support」の設定項目が表示されますので、「有効 (Enabled)」に変更します。

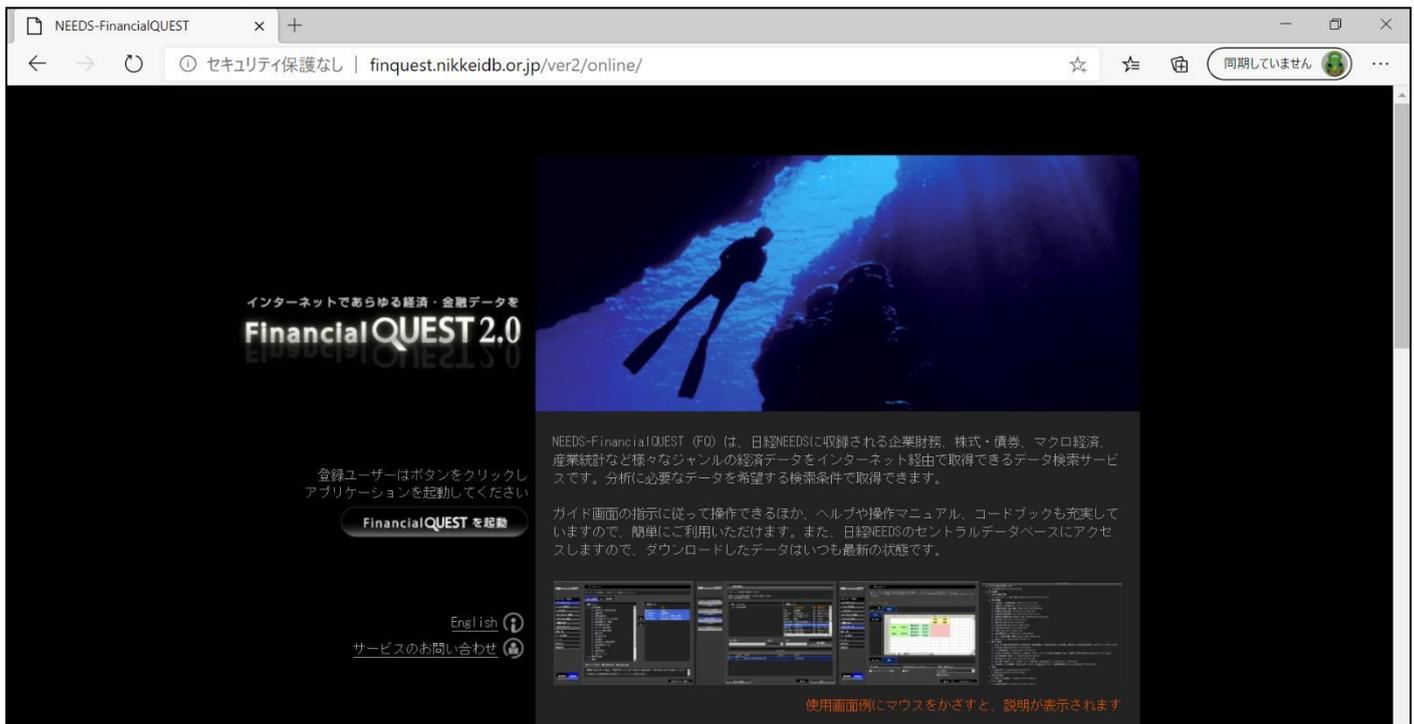


□(3) 「再起動」ボタンが表示されますので、クリックして再起動します。



以上で設定の変更が完了します。

□(4) 「NEEDS」 (http://finquest.nikkeidb.or.jp/ver2/online/) にアクセスします。



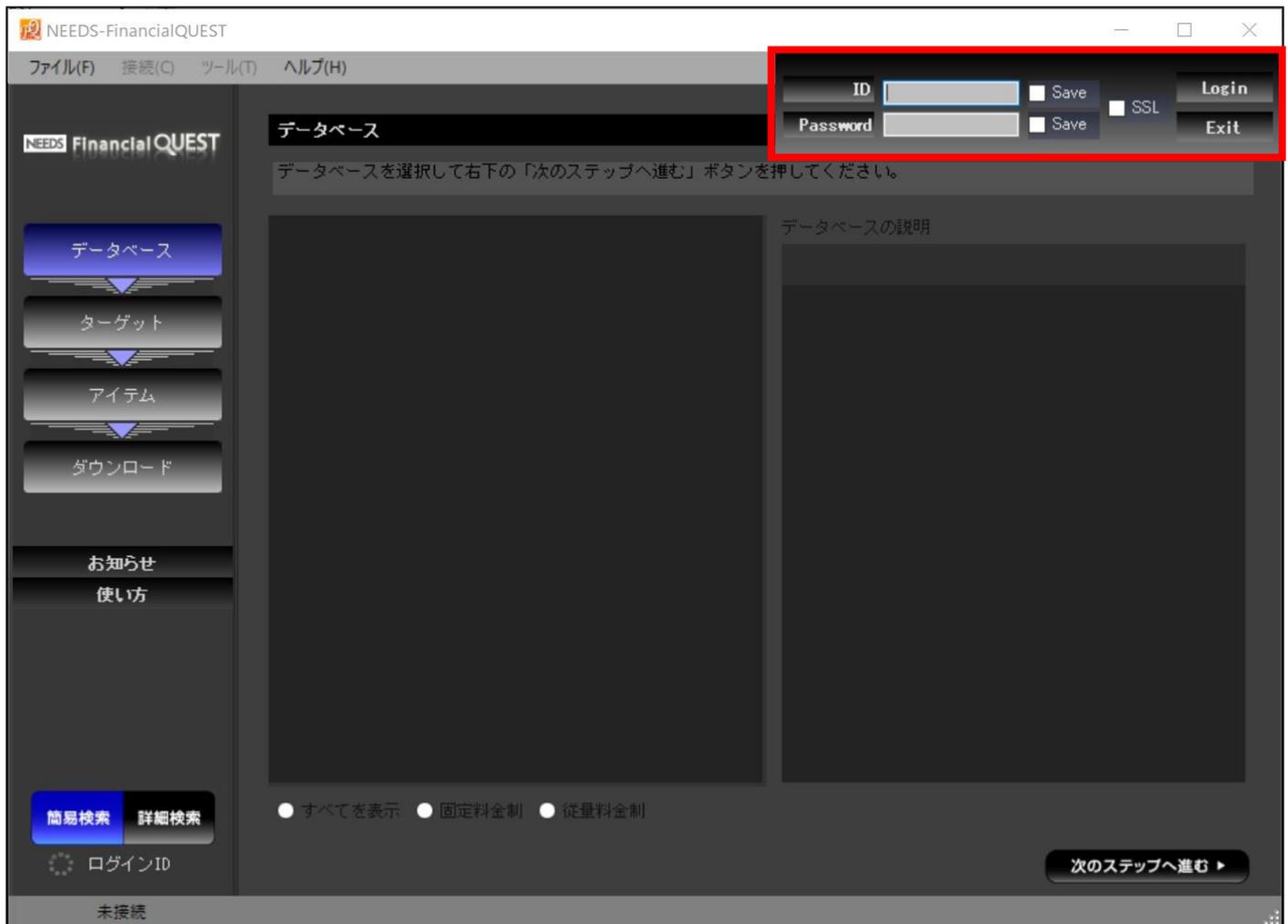
□(5) 「FinanciaQUEST を起動」をクリックし、ポップアップの「開く」をクリックします。



□(6) アプリケーションの実行をクリックします（名前が、「NEEDS-FinanciaQUEST2.0」であることを必ず確認してください）。



- (7) FinancialQUEST が起動したら、右上に ID および Password を入力して「Login」することで利用ができます。  
利用後は、必ず「Exit」をクリックしてください。



# Word において「両端揃え」を用いて体裁を整える方法

## (1) はじめに

書き上がったレポートの体裁を整え、見栄えをよくするための方法の 1 つに、「両端揃え」があります。設定された文字数を満たしながら、行頭・行末を揃えることができるため、均整の取れた文書が作成できます。

## (2) 両端揃えの例

以下に、両端揃えをおこなわない場合・おこなった場合の例をそれぞれ示します。

### ① 両端揃えをおこなわない場合

ソリューションビジネスの根幹は、顧客の抱える様々な課題を解決するための製品・サービスを、顧客目線で開発・提供することによって価値を創造し、利益を確保することにある。顧客の声をたえず反映し、課題解決のための手段を創造することで、顧客と密接な関係を構築する点に大きな特徴があり、単に製品・サービスを一方的に顧客に提供するだけの既存のビジネスとは大きく異なる。

### ② 両端揃えをおこなった場合

ソリューションビジネスの根幹は、顧客の抱える様々な課題を解決するための製品・サービスを、顧客目線で開発・提供することによって価値を創造し、利益を確保することにある。顧客の声をたえず反映し、課題解決のための手段を創造することで、顧客と密接な関係を構築する点に大きな特徴があり、単に製品・サービスを一方的に顧客に提供するだけの既存のビジネスとは大きく異なる。

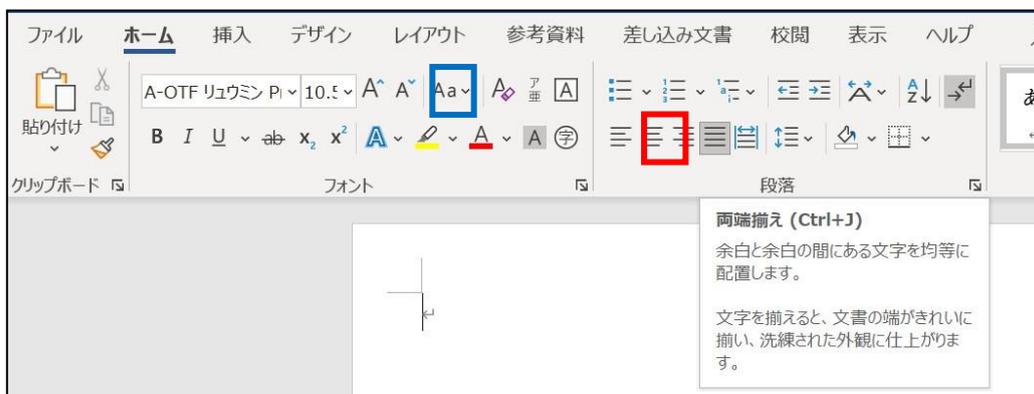
## (3) 両端揃えの設定方法

両端揃えの設定方法を説明します。

注意事項を確認の上、手順①～②にしたがって操作を行ってください。

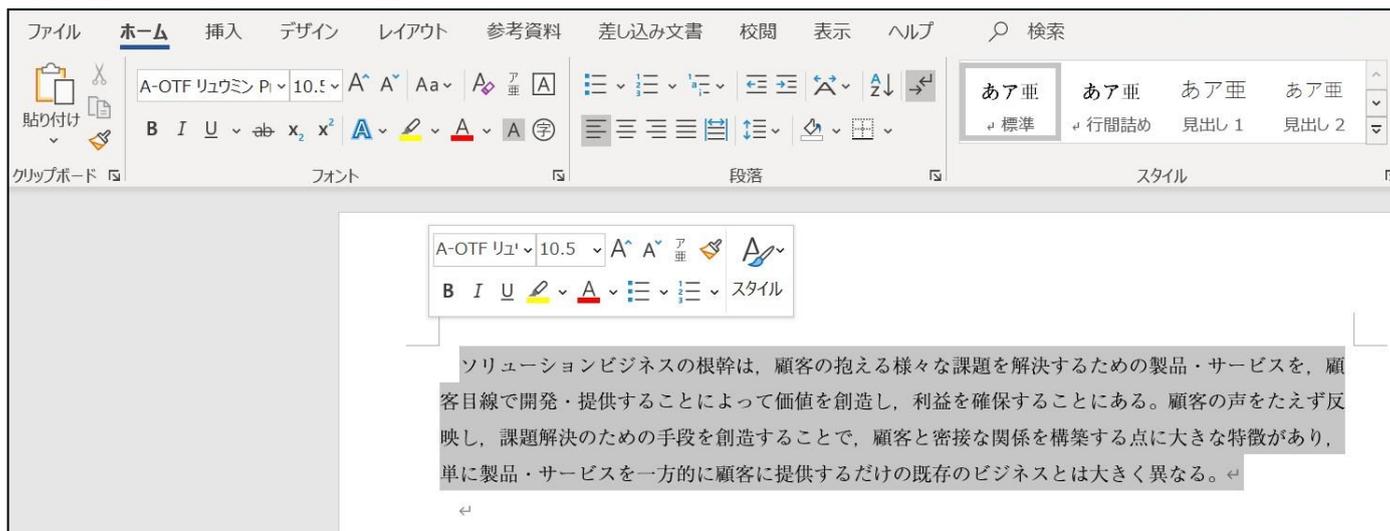
### (注意事項)

- ① 両端揃えをおこなうのは、本文がすべて書き終わった段階です。
- ② 両端揃えをおこなったことで文字列の体裁が崩れた場合には、崩れた箇所を選択し、「すべての書式をクリア」を実施した後（下図の□ボタンをクリック）、再度、両端揃え（下図の□ボタンをクリック）を試みてください。



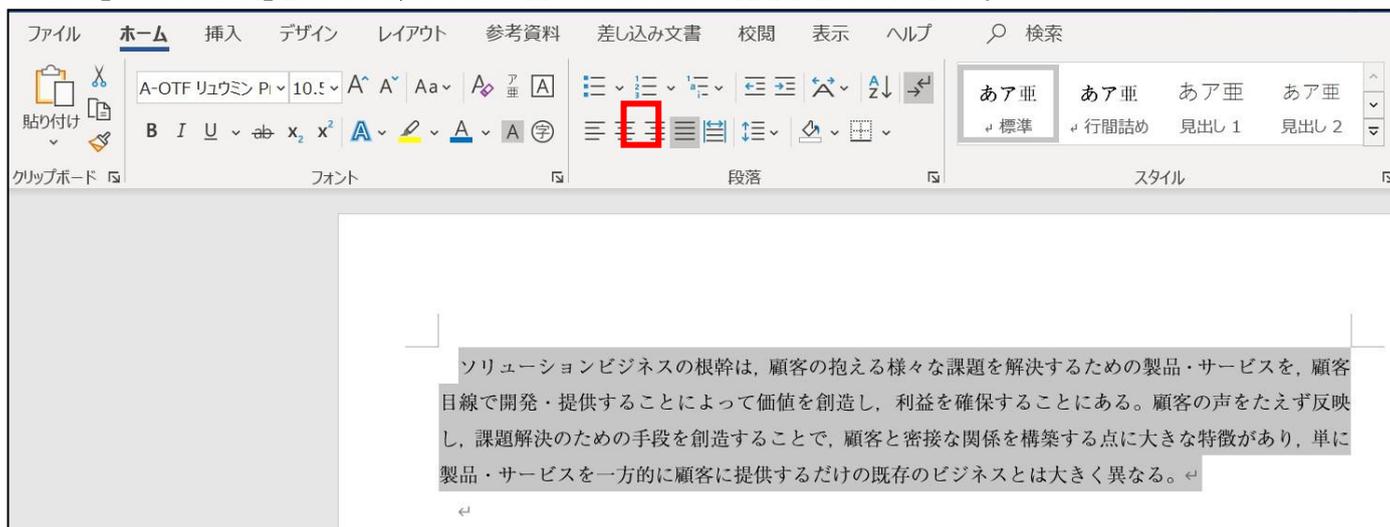
## 手順①

両端揃えをおこなうパラグラフを選択します。

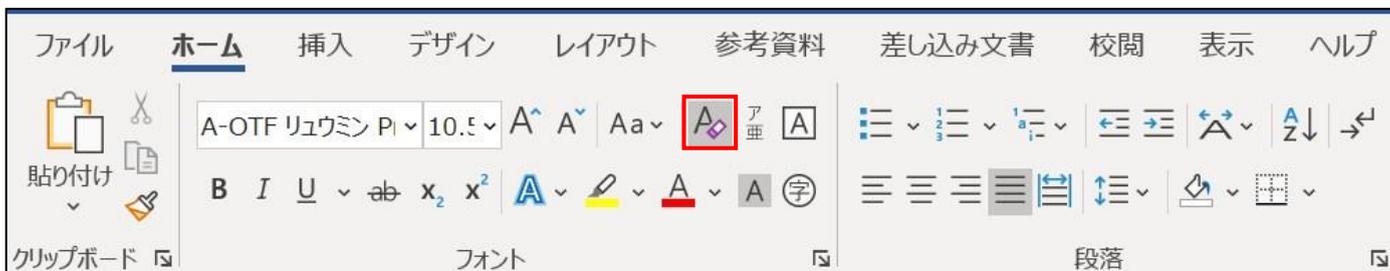


## 手順②

「段落」>「両端揃え」をクリックし、両端揃えが正しく実行されたことを確認してください。



※両端揃えをクリックしてもパラグラフがきれいに両端揃えにならない場合は、一度、「すべての書式をクリア」をクリックしてから、手順①～②の作業を実施してください。



# Word において「レイアウト」「段落」の設定で体裁を整える方法

## 1. レイアウト – ページ設定 –

### ①余白の設定

- 1) 「レイアウト」タブを選択する。
- 2) 「ページ設定」の右下の \ をクリックする。



- 3) 「ページ設定」が開いたら、「余白」タブを選択する。
- 4) 「余白」の「上」「下」「右」「左」をすべて 25mm に設定する。



- 5) 設定ができたら下の「OK」を押す。

### ②文字数・行数の設定

- 1) ①と同じ「ページ設定」を開き、「文字数と行数」タブを選択する。
- 2) 「文字数と行数の指定」から、「文字数と行数を指定する」を選択する。  
※「字送り」は自動的に設定されるので操作しない。
- 3) 「文字数」を 40、「行数」を 30 に設定する。



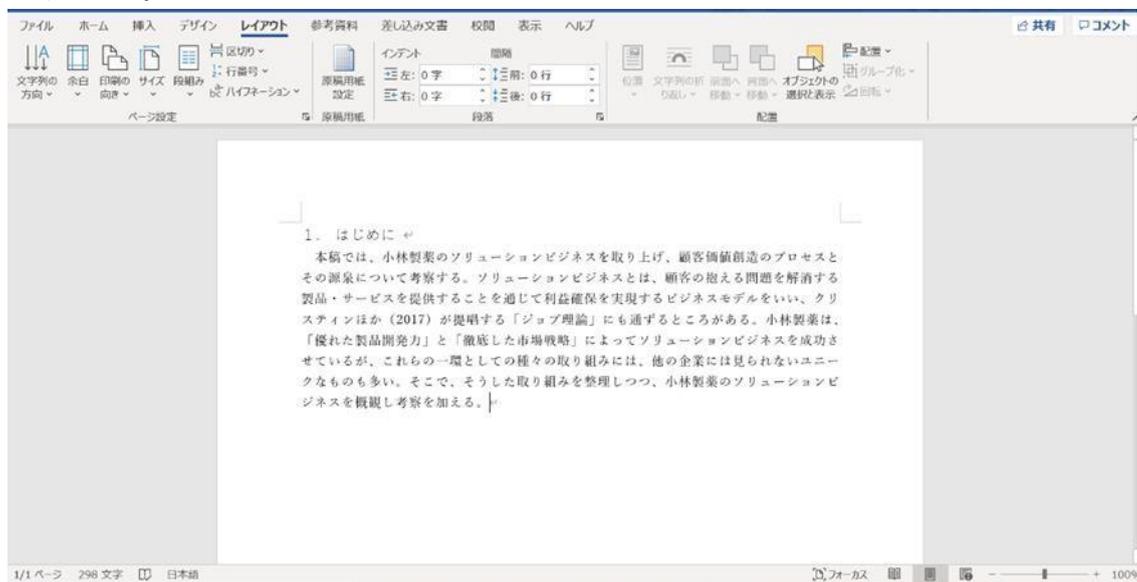
4)設定ができたなら下の「OK」を押す。

必ず「余白」の設定を先に行う。

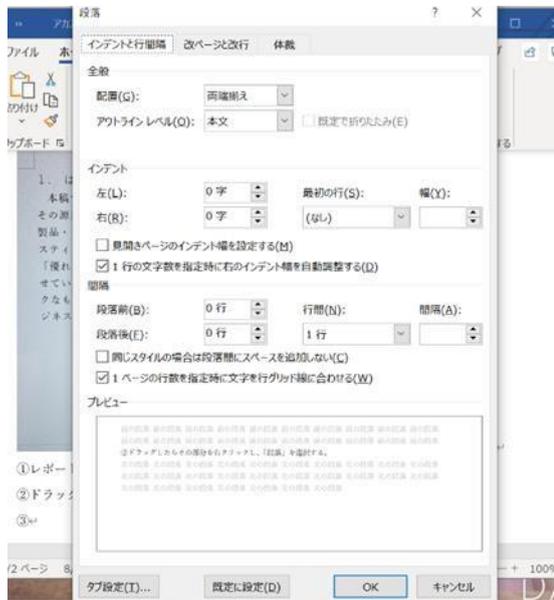
※原則として、レポートや論文の作成には A4 サイズ(210mm×297mm)を用いる。

## 2. 「段落」の設定

余白や文字数・行数の設定が正しかったとしても、以下のように体裁が整わない場合がある。その時は、「段落」の設定を見直す必要がある。

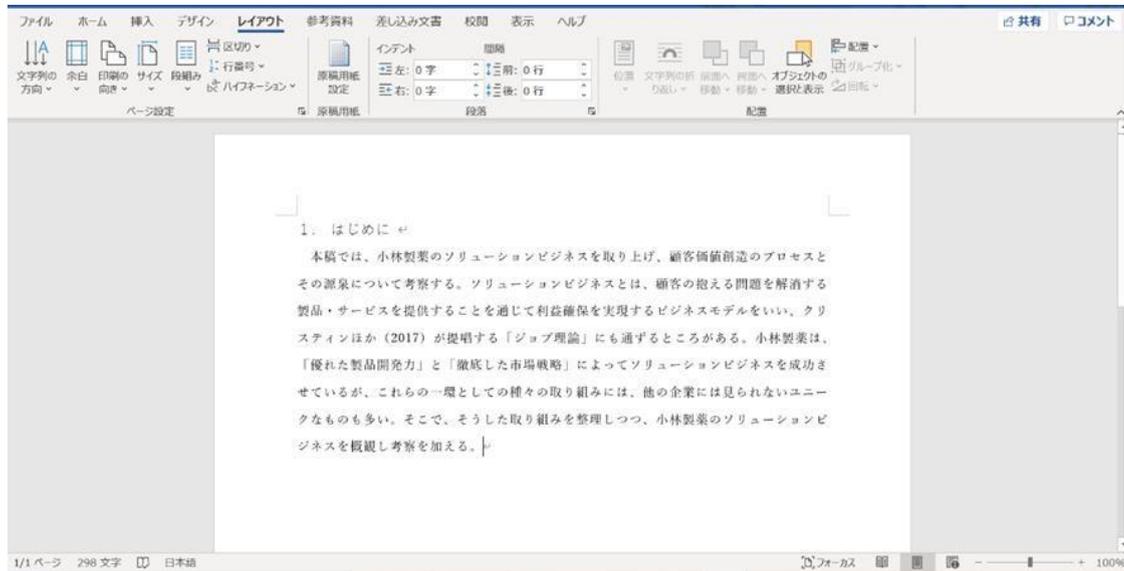


- 1)レポート全体をドラッグ(左クリックしたまま範囲指定)する。
- 2)ドラッグしたらその部分を右クリックし、「段落」を選択する。
- 3)「インデントと行間隔」を選択し、以下のように各項目を設定する。



4) 設定できたら、下の「OK」を押す。

すると、このような正しい体裁になる。



以上